

J-POWER GROUP INTEGRATED REPORT 2026 でお伝えしたいこと

本統合報告書はステークホルダーの皆様との対話でいただくお声をもとに以下のポイントに沿って構成されています。

→ J-POWERグループは どのように成長していくか	J-POWERとはどんな企業であり、これから何を目指して、どのように価値創出、成長していくのかを2026年4月に就任した新社長メッセージを起点に簡潔にまとめています。	P.06 社長メッセージ P.13 価値創造プロセス
→ J-POWERグループの 掲げる目標とアクションプランの 実現に向けた戦略と進捗は	2050年に向けたアクションプランであるBLUE MISSION、現中期経営計画2024-2026の概要とともに、プラン実現に向けた具体的な事業面での取り組みと、株主還元・資本政策等 財務面での取り組みについて記載しています。	P.30 J-POWER “BLUE MISSION 2050” P.31 中期経営計画2024-2026 P.32 カーボンニュートラルに向けた取り組み P.38 財務面での取り組み
→ 気候変動、自然関連についての 取り組み状況は	J-POWERグループはエネルギー供給と気候変動対応の両立を経営の重点課題として位置付け、エネルギー供給に携わる企業として、環境との調和を図りながら持続可能な社会に貢献しています。TCFD提言、TNFD提言に基づき開示を進めています。	P.47 気候変動シナリオ分析 (TCFD提言に基づく開示) P.61 TNFD提言に基づく開示
→ 価値創出を支える事業基盤の 強化に向けた取り組みは	J-POWERグループの価値創出を支えるために重要な「地域共生」「人財」「ガバナンス」における事業基盤強化に向けた取り組みを記載しています。	P.72 地域社会との共生 P.78 グループの競争力を高める人財戦略 P.92 指名・報酬委員会の活動 P.93 社外取締役と投資家との対話